

▼まずはお気軽にメールください!▼

がん患者の会

# ブランコの会

堺市総合医療センターの  
がん患者と家族が作る会

## 『ブランコの会』

いつもあなたのそばにブランコ

たまには大きく前に、  
時には小さく後ろに、  
揺れる思いを仲間に  
支えられて生きていく

✉ [swing.sakai@gmail.com](mailto:swing.sakai@gmail.com)



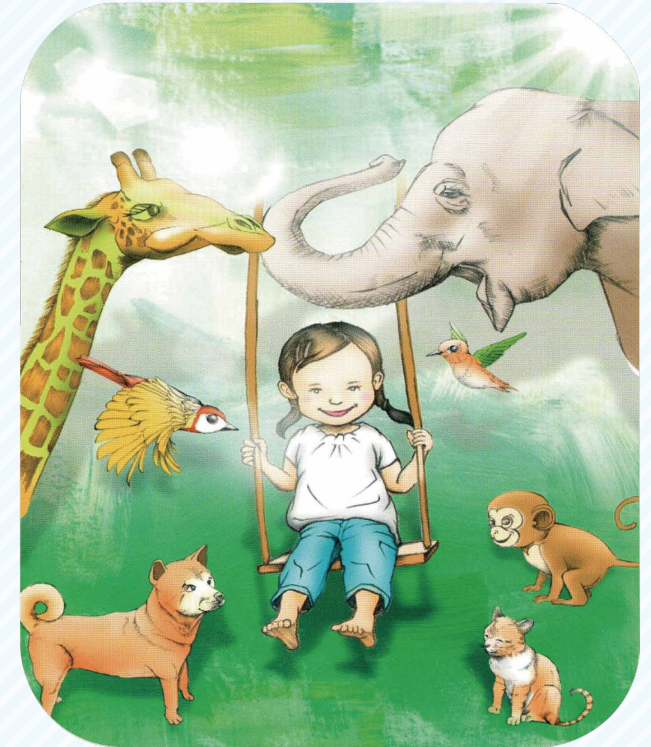
▲こちらの  
QRコードからでも  
メールを送れます

ブランコの会への質問、  
入会案内希望など何でもOK!

入会案申込書は、1階 がん支援センターにも設置して  
います。必要事項にご記入の上、お申し込みください。  
メールでのお申し込みもOKです!

年会費 2,000円

※個人情報につきましては、会の運営・連絡のみに使用いたします。  
※会費は通信費・イベント等の会の運営に使用いたします。



がんのこと、治療のこと、日常のこと  
一人で悩まないで  
一緒に話し合いませんか?

### —活動—

- 総会(会や活動や運営等について話し合います)
- 勉強会(講師を招いて、治療や身体・心のメンテナンス等を勉強します)
- 交流会(メンバー同士気兼ねなくおしゃべりを楽しむ会!)
- イベント(コンサート、落語などを楽しみます)
- 会誌発行(年1回)

キトリ

## ブランコの会 入会申込書

年 月 日

フリガナ			
氏名			
病名	( )	がん	
生年月日	西暦	年	月 日

家族のみ	フリガナ		
<input type="checkbox"/>	氏名		

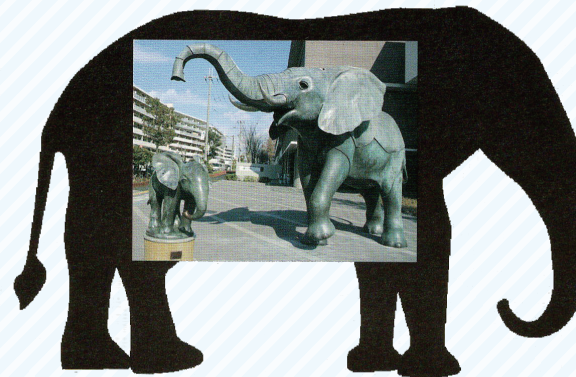
住所	〒	—	
----	---	---	--

電話			
----	--	--	--

携帯電話			
------	--	--	--

メールアドレス			
---------	--	--	--

※個人情報につきましては、会の運営・連絡のみに使用いたします。  
※必要事項を記入の上、1階 がん相談支援センターまでご提出ください。



ブランコの会は、堺市総合医療センターの支援をいただいて  
運営しています。

# 会員のつぶやき ブランコの会の意義って何でしょう

Aさん

ブランコの会に入れてもらったのは、何か少しでもいい意見があれば入り込みたいと思って入れてもらった。がんでも自分と同じがんの人はいないけど、「こうして乗り越えた」という事はなんでもやりたいと思った。がんになって5年目、私のがんはいい顔のがんではないので用心しているが、最近マンネリ化を感じている。

定例会の交流会で新しい人はあまり話したくない人もいて、順番が回ってきたら喋って…。これでいいのかな？なんかいい方法はないかなあ？と思っている。

Bさん

そこが大事！前回のアンケートの分析・感じた事として、

1. ブランコの定例会はがん診断された時に情報を得る場所の一つの場所。
2. 患者会の人に会える(同じがんの人と話ができる場…重要)
3. 病気、治療、副作用など学んだことが小さな知恵となり、積み重ねて自分の力になる。とありました。が会員同士の気楽な話し合いの中からこれら3点が深められていけたらいいなと思っている。

Cさん

私は病気のはじめのころは病気の事で精いっぱいでした。ブランコの会へ出席するようになり、皆さんに出会った。情報交換して人間関係ができた。一人一人は弱いですが、ブランコの会でがんを共有する人に会って、がんになってからの気持ちの変化を聞かせて頂いて、自分を強くするように感じた。病気の事は病院に任せるしかないが、ブランコの会はハートの部分『こちらから心を開いて、相手にも開いてもらえたら』いいなあと思いませんか。

Dさん

ブランコの会に入っていなかったら孤立していた。身の回り的人でがんと言わない人もいる。こちらが言うと「そうだったのですか、私も」と言う事がある。

Eさん

ブランコの会の役員会・交流会は自分を出せる場所、また聞かせてもらえる場所。そういう繋がりのある場に育って行けたらいい。ちょっ

と弱くなった時に交流会の場所があり、そして「頑張らないとあかん」という気持ちになったらブランコの会の存在理由があるのではないかなと思っている。

Fさん

人間それぞれ、がんになって生き方があると思います。病気は気の病ともいうが、病気を切り替える事で励みにもなる。私はタバコが原因でがんになったのにタバコを続けている。酒は抗がん剤と決めて、自分の人生は2030年まで生きることを目標にしています。自分の好きな事をして一生を終えたい。そして、残された人生を人の為になる事をしようと思った。自分の為だけでなく社会の為になるよう頑張ろうと思っています。家内の介護もつらいけど、今までのお返しです。家内に感謝されるように頑張るだけです。

Gさん

私は役員を長くさせて頂いています。ある時、自分が「余命6ヶ月」といわれた。その時に、今までのブランコで言ってきたことは「上から目線だったなあ」と思ったのです。人の話を聞いてどこかで「あの人はあのように言っているけど私はまだそこまでいってない」と無意識で思っていたのではないかと気づいて、自分自身にガンと頭を打った。そこからの、自分の考えが変わったと思う。何か役に立つ事ができたらいい。しんどい人がいたら「私もそうよ」と言っていけたらと思っている。

Hさん

これまで話を聞かせてもらって、世の中のために何が出来るかと考えました。この間の勉強会の時の発言の主旨は「自分の病気を日々克服して生存率を高める事が出来たら一人の人間として社会に貢献が出来るか」と思うようになった。そういう考えを柱にたてている。今の元気になっている。そして、自分の元気が家族に対して心配をかけない。家族に対して何が出来るのか。ブランコの皆さんのつながりの中で何が出来るか。波紋のように広がる。その広がりを喜んでいる。この前のブランコの会で席順の紙をもらった。その紙の裏に「大丈夫」と書いてあるのをもらった。それ以後、落ち込みかけた「大丈夫」と置き換えています。

Iさん

わたしは子宮けいがん  
ステージⅡの 診断を受けた後  
堺市立 総合医療センターへ  
転院して きました。  
前の病院で 11313あって  
治療を 受けてくれた...  
黒のストリートロウパロ

何かかも不登。こゆい。  
私か いたくならう  
おんは びとりで  
髪のも ちり残し 生きて行ける？  
↑上から目線  
そして 手術 - 放射線 - 化学療法

そんな時に院内で見かけた  
「ブランコの会」のポスター。  
勉強会で出会った がんかたいパー大先輩との  
あたたかき 強くて せさい笑顔。

あはも  
り。  
何回も物(は)しか  
走らせた

自分ひとりじゃないんだ。  
泣いてもいい。けど もっともっと  
前へ進もう！ 話せる人は身近に( )は( )いる。  
不安な事 分からない事は  
言葉がかが 聞いてくれる。  
くせもか  
はえた。 くるとた...

一歩者に 進んで行こう!